

**問** 産業振興への取り組みは

**答** 農林商工で産業を起こす

中山

産業振興は雇用の問題も含めた緊急課題である。町内の企業や農協・森林組合も努力しているが、現状維持か一部で期待できる程度。これまでの二期の集大成として考えている振興策は、

池田町長

産業振興に取り組み、一

朝見谷貯木場



期目で直販を主体とした農業再編と満天の星等の6次産業化を、二期目には林業振興で山元貯木場を含めて推進し、一定の雇用の創出と所得向上につながっていると思っている。

今後は高齢化が急速に進んでいる現状から、農林業では後継者の育成を図りながらお茶の販路拡大や森林資源の循環等の事業を、商工では町内企業や小規模事業者への支援・幕末維新博覧会による観光産業の創出等に

取り組む。

中山

**問** 農業マニュアルを産地提案書を活用する

産業振興で一番可能性があるのが農業ではないか。農業で自律できるマニュアルを作り、施設・露地野菜作りへの支援策を具体的に構築して、若者・中年・移住者の営農への働きかけをする体制づくりをしては、

池田町長

昨年10月、就農にあたって必要な情報・技術の習得、研修などの支援策をまとめた津野町産地提案書を策定した。生活するための栽培所得の目安などを掲げており、新規就農者の判断材料として活用したい。個々には町・県・JAが中心になって相談に応じる体制で担い手を拡大していく。



その他の質問

**問** 今年度の町・県の工事発注見通しは

**答** 繰越工事を含め町約15億円、県約12億円と例年並みを確保したい。

**問** 今年の新採職員の住宅はあるのか

**答** 空家・教員住宅で確保できる見通しである。

**問** 退職者等の力を集めて特産品づくりを

**答** ふるさとセンター等でふるさと納税の返礼品を推進して小規模農家の所得につなげたい。

**問** 体育館利用者に弁当の紹介を

**答** パンフレットを利用者に送って宣伝している。